

【新規格付け】 福祉医療機構

第19回福祉医療機構債券：A A

第20回福祉医療機構債券：A A

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付けを公表しました。

【格付け理由】

厚生労働省所管の独立行政法人。社会福祉施設、医療施設を対象にした貸付事業を中心に、社会福祉振興事業への助成、社会福祉施設に勤める職員などの退職手当共済制度の運営、心身障害者扶養保険事業の実施など国の福祉医療政策に沿った事業を手掛ける。事業ごとに8勘定あるが、福祉医療貸付事業を行う一般勘定の評価に重点を置いている。一般勘定の貸付残高は契約ベースで3兆3746億円(2007年度末)。

福祉医療貸付事業の政策的重要性は高く、利子補給金など制度的側面も含め事業基盤は強固。今回の経済危機においても、厚生労働省は2009年度補正予算で、資金繰りが厳しい医療機関に対して融資をする経営安定化資金の貸付限度枠を拡大するなど、機構に対して一定の役割を担わせている。

ただし、2008年度からスタートした5年間の第2期中期計画では、独立行政法人整理合理化計画での指摘事項を反映し、新規融資額を契約ベースで20%程度縮減する方針。2009年度の新規貸付額は当初予算ベースで3018億円(交付ベース)と2008年度予算に比べ9%強減少する。また、整理合理化計画は貸付業務について他の機関への移管を含めた組織の在り方の検討も求めている。大きな業務や組織の変更は考えにくい、政府との関係を引き続き慎重に見守っていく。

当該格付けに適用した主要な格付方法は「政府系機関の格付けの考え方」である。この格付方法は、格付けを行うにあたり考慮したその他の格付方法とともに下記のウェブサイトに掲載している。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/rating/rating/methodology.html>

【格付対象】

発行者：福祉医療機構

名称	第19回、第20回福祉医療機構債券
発行額	第19回=240億円、第20回=100億円
発行日	ともに2009年6月17日
償還日	第19回=2012年6月20日、第20回=2019年6月20日
表面利率	第19回=0.70%、第20回=1.74%
格付け	AA(新規)
受託会社	みずほコーポレート銀行
担保	一般担保
備考	会社法の規定に基づく社債管理者ではなく、 独立行政法人福祉医療機構法に基づく受託会社が置かれる

☆発行体格付け：AA [格付けの方向性：安定的]

発行体格付けは、発行体が負うすべての金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見である。発行体格付けは、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務等の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることがある。